

人体科学会第33回大会 プログラム

【2023年11月11日（土）大会1日目】

- 10:15 開会
- 10:30～11:00 研究発表1 座長 河野貴美子
「共感と医療—脳科学の観点から医療の原点を考える—」
杉岡 良彦（上野病院 診療部）
- 11:00～11:30 研究発表2 同上
「視覚障害者の理療教育における身体感覚教育導入の試み」
鮎澤 聡（筑波技術科学大学保健科学部）
- 11:35～12:05 研究発表3 座長 渡邊 学
「早島正雄：人と業績」
定方 昭夫（元長岡大学、新潟樹林気功会）
- 12:05～12:25 一般発表 同上
「空気を読む」を考える～「空気」ってどんな「気」？～
齋藤 直美
- 12:30～13:20 理事会
- 13:30～15:30 会員企画セッション：東日本ユニット・気功の可能性を考える会
ワークショップ・シンポジウム 『気功的ケアを考える』 司会 定方昭夫
「自然な気功をケアに活かす」 出口衆太郎
「気功とケア～セルフケアとケアの場～」 鳥飼美和子
「気功の授業から：気功的ケアを考える～冰山モデルを使って～」 遠藤卓郎
出口衆太郎（自然身法研究会代表）、鳥飼美和子（峨眉養生研修院理事）、
遠藤卓郎（つくば気功研究所主宰）、定方昭夫（新潟樹林気功会代表）、
西田隆重（「遊働する身体」主幹）若林峰州（若林峰州易学塾主宰）
- 18:30～20:30 懇親会（情報交換会） 村杉温泉 「風雅の宿 長生館」

【2023年11月12日（日）大会2日目】

- 10:00～11:45 講演
「看護を語りケアを捉えなおす」
西村 ユミ（東京都立大学健康福祉学部学部長、成人看護学 教授）
- 12:30～13:30 会員総会
- 13:30～15:45 シンポジウム 『ケアを科学する～生老病死のケア～』
「ケアの協働、協同、そして共同体」
今村 達弥（ささえ愛よろずクリニック 院長
トータルケア実践の会にいがた会長）
「生老病死に医療はどこまで関われるか」
今井 洋介（長岡西病院ビハラー病棟 緩和ケア科部長、

日本仏教看護・ビハーラ学会 会長)

「ケアのチカラと双方向の恵み」

栗原 幸江 (認定 NPO 法人マギーズ東京理事、
都立駒込病院緩和ケア科心理士、
上智大学グリーンケア研究所 特任教授)

指定発言：西村 ユミ (東京都立大学健康福祉学部学部長、成人看護学 教授)

15:45～15:50 閉会